

所沢を語る

(第9回)

所沢には先人達が残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、所沢の発展に活躍した功績の話題、語り継がれた民話が沢山あります。これらの話題を以下により語ります。

語る日時；2月5日(土) 14:00～
場 所；生涯学習推進センター

所沢市並木 6-4-1 (航空公園駅前バス1番乗場乗車、秩父学園入口下車)

今回語る話題



第一話 所沢と2.26事件

「昭和11年2月26日未明、大雪が降る中、陸軍の青年将校等により都心部を占領し、政府要人と警察官が殺害されました。反乱軍の半数は埼玉県出身でした。この事件は2・26事件と呼ばれおり、この事件について語ります。」

語る人；山田 裕 時 間；14:05～14:40



第二話 山口小学校

「山口小学校を紙芝居形式で以下の5つの観点から語ります。①狭山丘陵、②山口城、③澤田泉山、④所沢飛白(餅)と蚕、お茶、⑤氷川神社」

語る人；粕谷 雅子 時 間；14:45～15:20



第三話 所沢の近代化のあゆみ -所沢織物と織物買継商-

「江戸から昭和にかけて野老澤周辺は織物が盛んで、所沢餅(飛白)は日本の三大餅産地でした。所沢織物産地の形成と発展の紹介。買継商の向山小平次、「湖月縮」の平岡徳次郎の業績を通して野老澤の近代化を語ります。」

語る人；茂出木正和 時 間；15:25～16:00



コロナ感染対応・対策のため、消毒・マスク着用、検温励行の上参加下さい。会場の都合で先着30名とさせていただきます。ご理解下さい。

主 催；生涯学習をすすめる所沢市民会議

実 施；「所沢を語る」実行委員会

問合わせ；所沢市生涯学習推進センター内 (04-2991-0303)